



2013年7月31日

各位

会社名 旭硝子株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 石村和彦
(コード番号 5201 東証第1部)
問合せ先 広報・IR室長 上田敏裕
(TEL. 03-3218-5603)

業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2013年2月7日に公表しました2013年12月期の連結業績予想を修正するとともに、期末の1株当たり配当予想についても修正することを決定しましたので、お知らせします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2013年12月期通期連結業績予想数値の修正(2013年1月1日～2013年12月31日)
(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	1,300,000	100,000	90,000	50,000	43.26
今回発表予想(B)	1,350,000	70,000	65,000	10,000	8.65
増減額(B-A)	50,000	△30,000	△25,000	△40,000	
増減率(%)	3.8	△30.0	△27.8	△80.0	
前期実績 (2012年12月期)	1,189,956	92,945	86,621	43,790	37.88

(2) 修正の理由

東欧を含む欧州全域の経済環境は期初想定していた以上に厳しい状況となり、建築用ガラスの需要および価格水準が、想定を大きく下回る見通しです。加えて、円安の進行により、表示デバイス用ガラス基板を生産する海外子会社のコスト上昇が見込まれる状況にあります。

また、来期以降の業績反転のため、欧州建築用ガラス事業などの構造改革施策を実施することとしました。これに伴い、追加の特別損失が発生する予定です。

このため、2013年12月期における通期連結業績は2013年2月7日に公表した内容を下回る見通しです。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2013年2月7日公表)	13円00銭	13円00銭	26円00銭
今回修正予想	—	5円00銭	18円00銭
当期実績	13円00銭		
前期実績 (2012年12月期)	13円00銭	13円00銭	26円00銭

(2) 修正の理由

当社は、配当性向30%を目安に安定的な配当を継続してきましたが、2013年12月期の業績は、前記の通り大幅な減益となることが避けられない見通しであるため、1株当たり期末配当予想を8円減額して、年間配当予想を18円といたします。

(期末配当金は、2014年3月下旬開催予定の第89回定時株主総会の決議をもって決定)

当社といたしましては、今回の業績修正ならびに配当予想の修正を重く受け止め、執行役員報酬の一部自主返上を行うとともに、欧州建築用ガラス事業の構造改革、一般管理費等の費用削減を進め、さらに新興国での事業伸長、新製品・高付加価値製品の拡販等を加速し、業績の速やかな反転を目指します。

以 上